

事業所名

児童発達支援事業所 南っ子

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

2月

21日

法人（事業所）理念	南っ子では、心身の発達が気になる幼児（未就学児）を対象に家庭や幼稚園・保育園・こども園とは異なる時間、空間、人、体験等を通じて個々の子どもの状況に応じた指導、集団生活への適応訓練等の支援を行います。								
支援方針	日常生活における身の回りの行動（身辺自立）や集団生活におけるルールを学び一人一人の成長をサポートします。また、個性豊かな子どもを育てている親御さんの困り感に寄り添い、集団生活へのアドバイス、子どもへの関わり方等、親支援を行います。								
営業時間	9時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	(枕崎市全域、南さつま市坊泊地域)
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<p>*生活リズムの安定→生活リズムを整える事で、情緒の安定を図る。</p> <p>*身辺自立→日常生活動作の向上を目指す事で、自信と自立を促す。一人ひとりのカゴを用意し、自分の物の管理が出来る様にしている。</p> <p>・小学校就学に向けて、早寝早起きの生活リズムを整える事を意識し支援する。</p>							
	運動・感覚	<p>*姿勢の保持→個人に合った椅子を使用し着席時の姿勢に気を付け、聞く姿勢へと繋げる。</p> <p>*五感への刺激→感触遊び(土・水・紙・粘土・スライムなど)を通して、感覚の刺激から成長を促す。</p> <p>*体幹を鍛える→トランポリンや片足立ちやケンケンなど、室内でも取り組める内容を盛り込み、体幹を鍛えて基礎体力の向上を促す。公園あそびやサーキット遊びなど全身を使ったあそびも取り入れている。</p>							
	認知・行動	<p>*スケジュールの支援→一日の流れを分かりやすく絵や文字で掲示し、見通しが持てるよう視覚支援を行う。</p> <p>*交通ルールへの支援→散歩に出掛ける際に事前に絵カード等での約束事の確認。散歩の中で危険予測、認識につながるよう支援している。</p>							
	言語コミュニケーション	<p>*自分の気持ちや考えを伝える→感情やお願いしたいことを言葉やサインでの表現を促す。</p> <p>*かるたや文字カードあそび→あそびの中で文字を見る、聞く場面を作っている。</p>							
	人間関係社会性	<p>*生活やあそびの中でまずは人と関わる心地よさを感じる事を大切にしている。個別の関わりを大切にし、段階によって集団への関わりへ繋げていく。</p> <p>*待つこと、順番を守ることが受容できるよう、支援者が間に入り、気持ちの切り替えができる取り組みの実施や見守るなど丁寧に対応していく。</p>							
家族支援	<p>家族が気軽に相談することが出来るような取り組みを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 連絡帳、LINE、電話や送迎時など 定期的な個別面談や随時受けている個別相談 				移行支援	<p>未就学の幼児が小学校へ入学するにあたり、事前に学校と情報交換会を行います。また、移行支援シートを作成します。</p>			
地域支援・地域連携	<p>園と連携し、送迎の際の報告を大切にしています。</p> <p>園・相談支援事業所・他事業所だけではなく、行政等や地域とも連携を図り、子どもを中心とした支援の方向性を共有する。</p>				職員の質の向上	<p>こども部会への参加、事業所内外での研修の参加等、職員のスキルアップを目指しています。</p>			
主な行事等	<p>誕生日会、プール、ハロウィンパーティー、クリスマス会、節分、ひなまつり、卒園式、避難訓練、親子イベント</p>								